



# 12月 おいすかだより

2020年11月30日発行



ジャカルタは雨期、園庭では、さまざまな美味しい果実が育っています。左の画像はジャンプ（Jambu）の実です。画像を拡大して、葉の中の実を探し出してみてください。実が落ちると、山羊たちが大喜びで走ってきます。

さて、幼稚園ではただ今、バティック染めの準備中です。ろうけつ染めの工程は子どもたちにとって驚きの連続となることでしょう。バティック完成後には、いつか

子どもたちと素晴らしいバティックの数々が展示されている繊維博物館に出かけたいと思います。幼い時に本物に触れる経験は大切ですね。ユネスコの無形文化遺産に認定されているインドネシアのバティック、工房巡りが楽しみだったお母さまもいらっしゃるかもしれません。動植物や自然等から着想を得たモチーフは複雑かつ多様で、眺めていると時間を忘れてしまいます。コロナのこの時期、ジャカルタでも日本でも美しいものに触れ、豊かな時間を過ごせるよう心がけましょう。

幼稚園に新しいお友だちが増えました。これから誕生会などでお会いすることと思います。オイスカ幼稚園に、ようこそ。子どもも大人も育ちあいましょう。

## 【12月のねらい】・

- ・インドネシアや日本の物語を楽しみ、味わう。物語から受けたイメージをさまざまな方法で表現する  
（「まめじかカンチルの冒険」「さるかにかっせん」など）
- ・面白いこと・楽しいこと・美しいものを見つけて、家族や友だちと楽しく語り合う。もっと素敵なことをみんなで探して、おしゃべりする。
- ・クリスマスカードや年賀状を作り、親しい人にいろいろな方法で送る。  
（文面やデザインを考える、材料を選んで作る、撮影する、メールで送る等）

## 【12がつ うまれ の おともだち】

19にち ふ☆☆ ☆☆ん くん  
 22にち さ☆☆ ☆☆り くん  
 26にち す☆☆ ☆☆た くん

## 【12がつ おたんじょう かい】

・ 12がつ 26にち（どようび）

日本時間 10じから 10じ 40ふんです。

（右画像はバティック染めの器具や材料の一部です。蠟を溶かしておく器具が見えます）



【Sちゃんのお母さまのつぶやき】しばらく前に無事、ジャカルタに戻りました。戻ろうと思った理由の一つがオイスカ幼稚園の存在でした。日本の実家にいる間、娘から「幼稚園のお庭で遊びたい！」と言われ続けておりました●川で遊びたい、木の実を拾いたい、ヤギさんに触りたい、長ーいブランコに乗りたい、セガさんにランブータンの木を揺らしてもらって落ちてきたら実をいっぱい食べたい…いつも「今度、先生に会えたら聞いてみるね」「〇〇君はいつ会えるかな？」と話していました。●そして、ようやくジャカルタに。4月よりオンラインで毎日楽しく盛り上げてくれた先生方が大歓迎してくださいました。絵の具を手塗りに塗り大胆なお絵描き、桶で洗濯遊び、大量グリッター混ぜ遊び。傘より大きい葉をお尻に敷いての滑り台…。仔ヤギ達は話かけてくるかのように寄ってきます。熱帯魚も泳いでいます。室内では実現不可能な遊びばかり。娘の目に輝きが戻りました●ハロウィンでは、仮装した先生方のゲームで大盛り上がり。親たちもはしゃいで、楽しいイベントとなりました●園庭で、帰る時間ギリギリまで汗だくで遊ぶ娘の姿に親として本当に嬉しく、安心しました。園庭での時間は先生を含めた大人のジャカルタ生活情報交換の時でもあり、たいへん有意義で楽しく、私の癒しの時間になっています。この時間が、我が家のジャカルタ生活を前向きなものに変えてくれました●お友達が増えるのもっともっと楽しいだろうな。皆さん、ジャカルタでお待ちしています！